

(件名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

今まで鹿児島の政治に興味を持っていなかった一人です。

どうせ声を上げて何も変わらない。とくに、ここ鹿児島は。周りの人達の大半がそう思って選挙にも行っていません。しかし、私達の生活は厳しくなる一方です。

先輩が「鹿児島サバイブ」実行委員会を立ち上げた事を知り、何をやっているのだろうと思いwebサイトを覗いて見ました。「えっ ドルフィンポート跡地の新体育館事業ってこんなに無計画なの、しかも苦勞して納めている税金が無駄に使われようとしている」SNSでは全国で広がる財務省解体運動の映像が入ってくる。

税金を搾取され、無駄遣いされている事に国民が声を上げ始めました。

鹿児島で起こっている事に興味を持ち始めた時、ネットニュースで、自民党の〇〇〇文教観光委員長が9億円の設計費を容認するという記事を目にしました。9億円って大金だぞ、原資は血税だぞ。

「もう黙っていても何も変わらない、立ち上がろう」と思いました。音楽関係の仕事をしている私にも、なにか表現できるはず。財務省解体運動では、アーティスト達が曲をつくりSNSで広がっています。

税金の重みを感じていない県議会議員達で構成されている県議会を解体すべき。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 税金の重みを感じていない鹿児島県議会を解散させ、県民に信を問う県議会議員選挙を行う事を求めます。